

# CASBEE<sup>+</sup> とっとり

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新編(簡易版) 2008年版 I 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	廣川 鳥取倉吉工場	階数	地上2F
建設地	鳥取県倉吉市	構造	S造
用途地域	(用途地域)工業専用地域 (防火指)	平均居住人員	20 人
気候区分		年間使用時間	2,400 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年10月 予定	評価の実施日	2013年5月7日
敷地面積	3,544 m <sup>2</sup>	作成者	和氣 昇
建築面積	1,881 m <sup>2</sup>	確認日	2013年5月9日
延床面積	2,501 m <sup>2</sup>	確認者	北谷 幸一

外観ベース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★ ☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
各室において十分な天井高を有している。	(注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 一般作業室の天井高さは3.0m以上あり、維持管理に配慮した設計としている
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている
	Q3 室外環境(敷地内) 十分な駐車場、駐輪場を確保している

### 4 重点項目

重点項目	得点	取組み度
県産材利用の推進	点 / 10点	
鳥取県認定グリーン商品利用の推進	点 / 25点	
自然エネルギー変換利用の推進	点 / 25点	
敷地内緑化の推進	点 / 25点	
合計	点 / 85点	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される